

藤沢市議会議員

たけむら雅夫 市政レポート

たけむら雅夫ホームページ <http://takemura.blue.coocan.jp/>

モスクへのデマを信じないで！ 神戸・ムスリムモスクを訪ねる

広がったデマ

昨年の10月ころから、SNSにこんな書き込みが広がりました。

#モスク建設反対

モスクが建つと言葉の通じない外国人があっと
いう間に増えます。

騒音、レ〇プ、ひき逃げ…

治安悪化どころではありません。

日本人が住めない街になってしまいます。

藤沢市の宮原地区には以前からイスラム教の礼拝施設である「モスク」の建設設計画がありました。地元説明会も開かれ建設申請も適法に行われていましたので、特に問題とされることはありませんでした。

しかしこの書き込みが広がると、市役所にはモスクに反対するメールや電話が殺到するようになります。建設予定地周辺にはビラが撒かれ、モスク反対を訴える街頭宣伝が行われるようになりました。

このモスクに関する真偽も定かでない情報を流していたのは誰だったのでしょうか。

市議会に送られてきた「藤沢モスク建設反対の会」を名乗る団体の住所を見て、私たちは愕然としました。「東京都武蔵野市」 **藤沢モスク建設反対の会**
〒180-0003 東京都武蔵野市

もちろん武蔵野市民が藤沢の課題に意見を言ってはならない、ということはありませんが、藤沢の状況をどれほどわかっているかは怪しいものでした。

しかしこうした宣伝が続くと、最初は問題に思わなかった地元の人たちにも「不安」が広がります。市議会にもモスクに反対する陳情が出され、市内にはモスクを巡って様々な声が飛び交うようになりました。

なぜ「不安」が生まれるのか

「モスクができると犯罪が増える」というのは事実なのでしょうか。いま日本には170ほどのモスクが

ありますが、そんな話は聞いたことがありません。

数年前、横浜で障害者のグループホーム建設を巡って反対運動が起きました。

ホーム建設に反対する人たちは建設予定地の周辺にこんな旗を立てました。



「地域住民を守れ」「子どもたちを守れ」

障害者のグループホームができれば「犯罪が多発」し「治安が悪化する」と言うのです。

今回のモスクをめぐる言説と、うり二つです。

念のために申し上げますが、当該のグループホームができてから数年経ちますが、犯罪が起き治安が悪化したという事実は一切ありません。

なぜ「〇〇ができると犯罪が増える」「治安が悪化する」といった話が持ち上がるのでしょうか。

ホームに反対した住民の多くは実際には障害者に接したことなく、ありのままの姿を知らない人たちだったそうです。だから漠然とした不安を抱き、一部の声高い反対の声にその不安を增幅させていったのです。

もちろん、知らないものに不安を抱く人たちの気持ちはわからないわけではありません。問題なのは、そのような“デマ”を意図的に拡散させる者たちです。

私たちは真偽も定かでない情報を鵜呑みにするのではなく、冷静に「事実」を知り考えることが必要です。

「神戸ムスリムモスク」を訪ねる

そもそも「モスク」とはどのようなところなのでしょう。私は実際にモスクを訪ねてみるとしました。

私が訪ねた神戸ムスリムモスクは1935年に建てられた日本最初のモスクです。

イスラム教徒の方だけでなく地元の人たちからも長く親しま



神戸ムスリムモスク

